

# にいがた労福協

ライフサポートセンター

No.39 2019年10月15日発行

一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会

〒950-0965 新潟市中央区新光町 6 番地 2

Tel 025-281-0890 Fax 025-281-0891

E-mail ni-rfk@bz04.plala.or.jp

URL http://www.niigataken-roufukukyo.com/

発行責任者 岡 英輔

## 第29回新潟県勤労者駅伝大会 61チーム 総勢590名が参加



一本の「タスキ」をつなぐ駅伝、タスキには目に見えない「絆」や「支え合い」が

た。今大会も昨年に続き、全国実業団対抗駅伝大会の出場経験もある、走る大工集団「重川材木店陸上部」よりゲスト参戦していただき、実業団の実力を目の当たりにしました。

大会は、牧野大会実行委員長（連合新潟会長）の主催者挨拶に続き、来賓として、新潟県労政雇用課・高橋課長の祝辞の後、「佐渡汽船ランナーズ」の山田篤さんが選手宣誓を行いました。

会場は昨年に続き新潟市陸上競技場をメイン会場とし、参加チームは61チーム（選手・スタッフ総員590名）で前年より9チーム減少しましたが、県下各地から日頃、鍛えた健脚を競う熱いレースが繰り広げられました。

9月7日（土）台風15号の影響で異常高温となる中で、連合新潟・労福協主催の第29回新潟県勤労者駅伝大会が新潟市陸上競技場をスタート・フィニッシュとし信濃川やすらぎ堤緑地（6区間24・4km）で開催されました。



込められ、まさに働く者の団結と連帯を確認できるものとなりました。

これからアスリートから初心者まで、誰もが自由に気軽に参加しやすい大会をめざし「タスキ」をつないでいきます。競技結果は以下のとおりです。

### 〈総合順位〉

1 位 TEAM J P 労組 A

2 位 糸魚川市役所駅伝競走部 A

3 位 柏崎市職労

### 〈男女混合順位〉

1 位 胎内市にこにこRCIA

2 位 TEAM J P 労組 B

3 位 おいでよ新発田ERC

1時間26分52秒  
1時間25分34秒  
1時間45分07秒  
1時間45分42秒

\*主催／新潟ろうきん福祉財団



（一財）新潟ろうきん福祉財団 文化講演会等開催事業

（祝）新潟ろうきん東新潟支店開設60周年

## ろうきんチャリティ寄席「春風亭小朝と仲間たち」

【日 時】2019年11月13日（水） 開場／17:30 開演／18:30

【会 場】新潟テルサ 大ホール

【入場料】お一人様（小学生以上）1,000円（税込）

※入場料の一部は新潟市内の福祉団体などに寄付いたします。

※事前にチケットの購入が必要となります。

チケットご購入・  
お問い合わせは

新潟ろうきん東新潟支店 Tel.025-241-1331  
新潟ろうきん本店営業部 Tel.025-228-1230  
新潟ろうきん新潟西支店 Tel.025-260-8866  
新潟ろうきん新潟南支店 Tel.025-285-5311  
新潟ろうきん山の下支店 Tel.025-273-6181

共 催

新潟ろうきん東新潟支店推進委員会  
新潟ろうきん本店営業部推進委員会  
新潟ろうきん新潟南支店推進委員会  
新潟ろうきん山の下支店推進委員会

## 第7期

## にいがた福祉リーダー塾 (基礎講座)

7月5・6日(金・土)、新潟市万代シルバーホテルにおいて、社会情勢の変化の中で新たな時代に対応する人材育成をめざした、第7期にいがた福祉リーダー塾を開催しました。この間、143名の働く仲間が卒業し職場や地域において活躍されています。

今回は、連合、労金、こくみん共済coop、全港湾、ささえあい生協、ワーカーズから19名の塾生が参加しました。間事務の主催者あいさつ・オリエンテーションの後、2日間の日程で5講座を受講し、最後にグループミーティング行いました。



今回も昨年と同様に1泊2日の1回開催で完結する基礎講座としました。

受講生の皆さんは、最初は緊張した面持ちも終了間際には、打ち解けた雰囲気となり充実したリーダー塾となりました。

なお、本年10月19日に開催予定の「未来塾」を実践講座と位置づけ、多くの受講生から参加頂くことを要請し終了しました。

## ◇第1講座

演題「歴史から学ぶ労働運動・労働者自主福祉運動の理念とこれからの役割」

講師 中央労福協講師団・講師

高橋 均氏

## ◇第2講座

演題「社会的擁護の現状と新潟県内におけるNPOの取組事例」

講師 新潟県立大学教授

小池 由佳氏

## ◇第3講座

①演題「労働金庫運動の基本方向と課題へ」

講師 労働金庫 常務理事

鶴巻 洋介氏

②演題「こくみん共済coop運動の

基本方向と課題」

講師 こくみん共済coop

新潟推進本部事務局長

佐藤 浩氏

## ◇第4講座

演題「労働組合・労働者自主福祉事業団体の活動事例」

講師 連合総研 主任研究員

麻生 裕子氏

## ◇第5講座

演題「共助の改革と創造を基礎に公助の再構築と地域社会の創造」  
「歴史に学び新しい時代を切り拓くために」

講師 中央労福協講師団・講師

山本 幸司氏



インターネットから  
お申込みするだけで**金利引下げ!**

**ろうきんマイカーローン**

**ネット割**

お申込みは、**ネットカンタン仮申込**から

新潟ろうきん

**【実施期間】**  
2019年9月2日(月)～  
2019年11月29日(金)

**ろうきんマイカーローン**  
**キャンペーン** 実施中

インターネット「ネットカンタン仮申込」経由※で期間中に  
ろうきんマイカーローンを新規ご契約いただいた方の中から抽選でプレゼント!

**40型4K液晶 5名様**  
**テレビが当たる!**

※2019年9月1日以前に「ネットカンタン仮申込」経由で仮申込いただいた方も対象となります。●ネットカンタン仮申込からお申込みいただいた方対象となります。●2019年12月に抽選を行い、賞品の発送をもって当選発表させていただきます。当選者の方へ賞品発送前のご連絡させていただきます。●詳しくは店頭へお問い合わせください。

**新潟ろうきん**  
TEL 0120 (191) 880(受付時間 9:00～17:00)





9月28日(土)、新潟市「東映ホテル新潟」において、人間らしく生き、働き、暮らすことのできる社会の再生をめざす取り組みが全国各地で芽生え、広がりつつある中で、新潟県内においてもこれらの取り組みを持ち寄り、連帯・協同の力で安心・共生の福祉社会の実現に向け、ろうきん福祉財団と県労福協の連携した事業として、7回目となる「2019にいがたワーク&ライフフォーラム in 新潟」を開催しました。

## 2019にいがたワーク&ライフフォーラム in 新潟 「連帯・共同でつくる安心・共生の福祉社会の実現に向けて」

イフフォーラム in 新潟」を、県下各地から357名が参加しました。午前の全体集会では、基調講演として「共に働き、共に生きる」新しい時代に伝えたい言葉、菊池桃子氏(女優)から、自らの子育てと波乱に満ちた生活体験のありのままのお話を聞き感銘を受け、改めて「共に生きる」との神髄を考えるきっかけとなった貴重な講演会でした。

午後からは、7つのセッション、4カ所の現地訪問コースなど、創意工夫した取り組みが行われました。

セッションでは、①どうなる「同一労働同一賃金」？給料は？待遇は？——(連合新潟)、②奨学金問題を考える——格差と貧困のスパイラル——(奨学金問題ネットワーク)、③個性を認め合って自分らしくいるために——LGBTから考える——(新潟NPO協会等)、④これでスッキリ！100年生きて大丈夫——ライフプランにおける資産形成の重要性——(労働金庫) ⑤ひとり親家庭の支援報告と食品ロス削減の



取組(にいがたフードバンク等)、⑥子どもをいじめの被害者にも加害者にも傍観者にもしない！(子ども・人権ネットCAPにいがた) ⑦カードゲーム「2030SDGs」で楽しみながらSDGsの本質を理解する(新潟NPO協会)

現地訪問コースでは、A…沼垂街並み散策コース、B…萬代橋・流作場界隈コース、C…太鼓でコミュニケーション力UP！、D…映画ワーカーズ「被災地に起つ」上映&トークイベント、が開催されました。交流会では、209名が参加し、

「食べ残しゼロ作戦!!」にチャレンジしながら、今回のフォーラム in 新潟を契機に労働者福祉運動に携わる諸団体をはじめ、地域課題に取り組むNPOや市民活動団体、自治体との連携を図り、相互に補完することで労福協運動のネットワーク強化とウイングの拡大がさらに発展することを確認しながら、楽しいひと時を過ごしました。

# 「宴会」

2019年11月15日(金)～2020年4月10日(金)

8,000円～15,500円

**POINT.1**

カラオケ無料!

10名様以上であれば、事前予約でカウオケ、麻婆、開基、持物の貸出しが無料です。

**POINT.2**

飲み物交換OK!

お酒2本・ビール1本またはジュース3本に交換できます!!

**POINT.3**

宿泊券が当たる!

お一人様につき1枚、抽選券を差し上げます。2020年5月に当選発表します!

新潟営業所 〒950-0086 新潟市中央区花園2-1-6

長岡営業所 〒940-2116 長岡市南七日町5-7

http://www.cooptravel.jp

025-245-8589

0258-86-7537



この事業団体・地方労福協合同会議は、年1回開催され、中央労福協の取り組み、各事業団体の取り組み及び各ブロック労福協の取り組みを共有化し、本年9月開催の地方労福協会議及び11月開催の総会に向けた活動につなげていくことを目的に開催されるものです。開会にあたり、神津会長から「今ほど労福協の取り組みが求められている時代はない。解決すべき課題が取り残されてきたのが現在である。マスコミ報道で、自らの貧困を容認して自己責任論を肯定する者が増えている。そして、支持政党は与党であると回答して

## 中央労福協

### 「2019年度事業団体・地方労福協合同会議」および「2019年度フードバンク活動に関する情報交換会」

7月23日(火・水) 東京都「ホテルベルクラシック東京」において、2019年度事業団体・地方労福協合同会議が開催され、83名の事業団体・各県労福協の役員が全国から参加しました。

いる。こんな異常な時代は速やかに変革しなければならぬ」などの挨拶がありました。

その後、講演として「持続可能な地域づくりにおける協同組合の役割」(青竹豊氏・JCA常務理事)、「各県での協同組合連携の広がり」(横溝大介氏・JCA主任研究員)、「誰ひとり取り残さない持続可能な社会づくり」(休眠預金等活用)の展望(大川昌晴氏・JANPIA総務部長)と、報告「社会福祉法人の抱撲」(奥田知志氏・抱撲理事長)がありました。

意見交換では、「2019年全国福祉強化キャンペーンの取り組み方針(素案)」、「2030年ビジョン」の策定について議論を行い、9月に開催する地方労福協会議で、方針の全体共有をはかることを確認し終了しました。

なお、会議終了後に、「2019年度フードバンク活動に関する情報交換会」が初めて開催されました。会議の中で、現在フードバンク活動を担っている地区労福協(報告地区は、16地区から現状と課題が報告され、いずれの地区も「人・物・金」で苦労している実態があるけれど、生活困窮者の皆さんの生活支援の為に取り組みを進めているとの、生き生きとした報告があり有意義な情報交換会となりました。

## 組み合わせてますます安心!

2019年1月改定

### マイカー共済

自動車総合補償共済

#### 基本補償

ご自身の補償

(人身傷害補償)

最高5,000万円

(自動車事故傷害見舞金付き)

相手方への賠償

(対人賠償)

無制限

(対物賠償)

無制限

(対物超過修理費用補償付き)

2019年1月よりサービス拡充

(24時間×365日)マイカー共済ロードサービス付き

※共済契約証書に記載のすべての「被共済自動車」が対象となります。

#### お車の補償(車両損害補償)

一般補償

付随諸費用補償

#### 特約・割引

運転者本人・配偶者限定特約

衝突被害軽減ブレーキ(AEB)割引 など

### 自賠責共済

自動車損害賠償責任共済

自賠責共済(保険)とは、自賠法(自賠責保険についての法律)によって、道路を走るすべての自動車(二輪車を含む)・原付自転車を使用する際に、**加入が義務づけられている共済(保険)です。**

#### ●お支払いできる事故

被共済自動車を運転中に、他人にけがをさせたり、死亡させたことにより賠償責任を負った場合に共済金を支払います。

#### ●お支払いの内容

|       |                     |
|-------|---------------------|
| 死亡    | 最高 3,000万円          |
| けが    | 最高 120万円            |
| 後遺障がい | 程度に応じて4,000万円*~75万円 |

※神経系統・精神・胸腹部臓器に著しい障がいを残して介護が必要な場合  
常時介護:4,000万円(第1級)、  
随時介護:3,000万円(第2級)  
上記以外の後遺障がい  
3,000万円(第1級)~75万円(第14級)

マイカー共済・自賠責共済 あわせてのご加入をおすすめします。

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。

こくみん共済 NEWS

「こくみん共済 coop」は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

たすけあいの輪をむすぶ

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご確認ください。

全労済から「こくみん共済 coop」へ

こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

新潟推進本部 (新潟県総合生活協同組合)



## 中央労福協

## 2019年度第8回LSC実務者研修会および

## 奨学金問題相談員要請研修会

9月11・12日(水・木)、第8回LSC実務者研修会および奨学金問題相談員要請研修会が、東京都「ホテルベルクラシック東京」において開催され、相談員研修会・研修会に39名(新潟から4名)が参加しました。

開会にあたり、中央労福協の花井事務局長から、LSC事業は労福協の重要な柱であり2030年ビジョンにおいても中心的役割を担っているとの挨拶がありました。

単元1「近年の労働相談の実情」久保啓子氏(連合非正規労働センター局長)から、雇用状況、非正規雇用問題、連合の運動方針(2020・2021年)、ハラスメント対策などについて詳細な説明がありました。

単元2「メンタルヘルス相談者への寄り添い方」荻田尚晴氏(精神保健福祉士)から、「あたりまえ」の基準が動いている現実を直視することの重要性や、多様性を意識することの意義について説明がありました。

単元3「定住外国人の日常生活の困りごとへの対応」横田能洋氏(NPO法人コムンズ)から、外国人の方の日常的な相談から在留資格の課題、なぜ、不法滞在につながるのか等、日本の定住外国人に対する制度矛盾について詳細な説明がありました。

2日目の、単元4「PS事業、フードバンク事業、よりよいホットラインを経験して」山田太郎氏(前新潟労協専務理事)から、新潟県労福協の各事業の生い立ちについて丁寧な説明がありました。

単元5「経験交流(事例共有・事例発表)」では、各LSCの実態や取り

組み事例の説明があり、大変有意義な実務者研修会となりました。

午後からは、奨学金問題相談員要請研修会を行い、奨学金問題対策全国会議・岩重佳治弁護士より、奨学金返済

## 中央労福協

## 第4回地方労福協会議およびLSC責任者会議

9月24・25日(火・水)、東京・御茶ノ水「労働金庫会館」において第4回地方労福協会議が開催されました。

「2019全国福祉強化キャンペーン」の取り組みを中心議題とし、中央労福協は①労働者福祉運動で共助の輪を地域に広げよう!②奨学金制度を改善し、教育費負担軽減につなげよう!③生活・就労支援を地域のネットワーク

相談の実例などの説明がありました。本年の11月30日(土)、新潟県内において実施予定の電話相談に向けて、大変貴重な研修会となりました。

クで支えよう!、を全国共通のテーマに10月・11月を取り組み強化期間としてスタートします。その対応について、具体的な取り組みが論議されました。また、70周年記念事業に関する報告があり、全体で確認しました。

LSC責任者会議においては、連合山根木総合組織局長から、「ライフサポート」に関する連合の議論経過について「詳細な説明がありました。

連合の運動方針に関係する重要案件であり、今後も4団体での議論を進めることも確認されました。



## 東部ブロック

### 第223回幹事会・ 2019年度事業団体責任者会議

7月25日(木)、東部ブロック労福協第223回幹事会・2019年度事業団体責任者会議が、静岡県沼津市・プラザブルデにおいて、37名が参加して開催されました。

幹事会では、9月開催のライフサポート事業経験交流(群馬県)、10月開催の代表者会(埼玉県)、12月開催の第54回定期総会(千葉県)の運営などについて確認しました。

代表者会議においては、連合関東ブロック連絡会・連合新潟、中央労働金庫・新潟・長野・静岡の各単金、こくみん共済coop関東統括本部・新潟・長野・静岡推進本部から報告および課題提起が行われました。

また、中央労福協花井事務局長から

「2020ビジョンの総括と2030ビジョンについて」、直近の検討状況、今後の意見集約の考え方など、11月の総会に向けた取り組み説明がありました。



は、新潟県労福協として、事業検討委員会を立ち上げ、県労福協の事務・事業の検証・検討を1年間かけて行うことについて説明しました。

## 東部ブロック

### 2019年度ライフ サポート事業経験交流会

9月3・4日(火・水)、東部ブロック労福協主催のライフサポートセンター(以下、LSC)事業経験交流会が群馬県高崎市「高崎ワシントンホテルプラザ」にて開催されました。

交流会には、1都10県から33名が参加し、新潟県労福協からは、事務局とながほか・柏崎・佐渡LSCのコーディネーター等、5名が参加しました。

1日目は、「事例で学ぶ味方になるコミュニケーション」と題して「大小原利信氏(日本ゲートキーパー協会理事)」より、ゲートキーパー入門・味方になりきるコミュニケーション講座を受講しました。特に相談者の気持ちによりそうことの重要性や声のかけ方など、正しいメッセージの贈り方を学びました。ゲートキーパーとは、シエルパのような役割であると熱のこもった講座となりました。

その後、各県よりLSCの特徴的事例や懸案事項の報告があり、予定時間を大幅に延長しての会議となりました。2日目は、「多重債務問題と滞納処分について」と題して「仲道宗弘氏(司法書士)」から、多重債務も大き

な問題であるが、滞納処分(期日までに納付されない税金など公債権)の対応で暴走が始まり、滞納者の意思に関係なく預金口座を差し押さえる異常な実態が、全国の市町村等の徴税部署で行われ、特に群馬県前橋市が異常であるとの生々しい報告が行われました。異常な暴走を阻止するのは、ライフサポート事業であると激を飛ばされました。

第1部の総会は、長谷川義明会長の挨拶の後、2019年度活動方針等を満場一致で採択しました。なお、役員改選では、長谷川会長が退任され、新たに篠田昭氏(前新潟市長)が新会長に就任しました。

第2部のセミナーでは、「日口親善に向けた友情構築に向けて」と題して、菊池健太氏(新潟市立曾野木小学校教諭)から、自らが4年間モスクワ日本人学校に勤務した経験談を中心に、ロシアの皆さんの生活ぶりを講演をしていただき、友情構築の必要性を改めて学びました。

第3部の交流会は、篠田会長の挨拶、セルゲエフ・ミハイル総領事の連帯挨拶、来賓の西村ちなみ衆議院議員の挨拶を受けて、事務局が準備したウオッカを飲みながら日口の交流の重要性を確認しながら、盛大に交流会を開催しました。



## 国際交流

### 新潟県日口親善協会第35回 総会・セミナー・交流会

7月24日(水)、万代シルバーホテルにおいて、新潟県日口親善協会第35回総会・セミナー・交流会が、日口親善協会会員や総領事館、行政関係者等、62名が参加し開催されました。





## 国際交流

2019 韓日親善交流会  
「講演会」・「懇親会」

7月30日(火) 在日本大韓民国国民  
新潟県地方本部主催の「特別講演会及  
び韓日親善交流会が、新潟東映ホテル  
において、在日韓国人の皆さん、日韓  
親善協会加盟の日本人の皆さん、総  
勢110名の参加で開催されました。

特別講演では、講師の陳昌洙氏(世  
宗研究所日本研究センター長)から、  
「韓日関係の未来」と題して、「今日  
の韓日関係は徴用工問題を発端として  
最悪の状況である。日本側には全く柔  
軟性はない。安倍政権は出口戦略がな  
い。收拾管理する政治家が自民党内に



もない。韓国側もナショナリズムの  
動きが国民の半数を超えている。歴史  
認識では、平行線であり認識の違いを  
認め、ギャップを埋めることはできな  
いが妥協案を模索する以外にない。こ  
のような時代であればこそ、民間の交  
流は重要である。両国民は感情に流さ  
れず冷静に常識的に判断することが重  
要である」と、厳しい時代であっても  
韓日の友好関係を民間交流により構築  
することができると話されました。

懇親会では、片桐日韓親善協会会長  
が、在日の皆さんに対する日本政府の  
反動的対応(選挙権が無い)に対して  
遺憾の表明がされ、日韓親善協会の活  
動の重要性を強調し、心のこもった挨  
拶がされました。

懇親会では、伽耶琴と打楽器の演奏が  
あり楽しく交流が行われました。

## 国際交流

ロシアハバロフスク地方労働組合  
団体連合会 第14回代表団来日

9月1～5日(日～木) ロシアハバ  
ロフスク地方労働組合団体連合会第14  
回代表団、ガリーナ・コノネンコ団長  
以下5名が来日されました。

1日の歓迎夕食会には、来賓として  
在新潟ロシア連邦総領事館セルゲー  
フ・ミハイロフ総領事を招き、連合・労  
金・こくみん共済coop等の役員と  
交流会が開催されました。

1966年交流協定締結以来、新潟  
県労福協に引き継がれて今回で14回目  
の訪日となります。53年に及ぶ長い歴  
史と伝統に支えられ、さらに友好と連  
帯を深め、両国の労働者の幸せと組織  
の発展のための力合わせを確認した有  
意義な交流会となりました。

2日の連合新潟・労福協との意見交  
換会では、両国の社会情勢や労働者を  
とりまく状況、組織率の課題、年金の  
実態等、率直な意見交換が行われまし  
た。また、牧野理事長から、今後の日  
口交流の在り方について協定内容の変  
更を含め、検討するようガリーナ団長  
に要請を行いました。

## 在新潟ロシア連邦総領事館

## 開設25周年記念講演会・レセプション

9月21日(土) 新潟市ホテルオーク  
ラ新潟において、標記の講演会が開催  
され、ガリージン駐日ロシア連邦特命  
全権大使が記念講演を行いました。

ガリージン大使は、「両国  
の経済発展が平和条約締結へ  
の環境づくりになる」また、  
互いの観光客が増加している  
ことや、北極圏でロシアが進  
める液化天然ガス(LNG)  
事業に日本企業が参加してい  
ることを挙げ、「あらゆる面  
で隣国に本当の関係を重視し  
ている」と述べました。





## こくみん共済coop 新潟県総合生活協同組合第65回通常総代会および こくみん共済coop新潟推進本部第2回組合員代表者会議

7月31日（水）新潟市ANAクラウンプラザホテル新潟にて、新潟県総合生協第65回通常総代会およびこくみん共済coop新潟推進本部第2回組合員代表者会議が、322名の総代（組合員）が参加し開催されました。

小野塚理事長から、『2019年6月1日「全労済」から「こくみん共済

coop」に愛称が変更となった。

2018年度は事業目標で掲げた「めざすべき到達点」の達成には至らなかったが、2019年度は「新たな推進戦略」で構築した「総合拠点政策」「移動シヨップ政策」実行初年度としての真価を発揮したい。こくみん共済coopの理念である「みんなで助けあい、豊かで安心できる社会づくり」の実現をめざしていくとの挨拶がありました。

総会では、全ての議案が確認され、役員改選では、理事20名・幹事2名が選出されました。なお、小野塚理事長、佐藤浩専務理事が理事会において再任されました。

また、こくみん共済coop新潟推進本部第2回組合員代表者会議では、2019年度事業計画予算の確認を行い、新潟推進本部代表委員の選任結果を受け、小野塚本部長、佐藤事務局長が再任されました。

なお、労福協の間専務理事は引き続いて、総合生協理事およびこくみん共済coop新潟推進本部代表委員に選任されました。



## 平和を学ぶ 視察・研究ツアー2019

9月13～14日（金・土）新潟県自治研究センター主催の「平和を学ぶ」視察研究ツアーが長野県で開催され14名（県労福協から間専務）が参加しました。視察場所は、「満蒙開拓平和記念館」（阿智村）、戦没画家学生慰霊美術館「無言館」（上田市）、「大本営舞鶴山地下壕跡」（長野市）でした。

戦争がいかに愚かで人間の尊厳を奪い去る悪行であることを学び、平和の尊さを改めて実感することとなった貴重な視察・研究ツアーでした。まさに、黙とう・合掌です。

労働金庫から生活資金や住宅資金を  
借り入れる際の保証人となる

**勤労者のための  
信用保証機関です。**

### 【保証引受の実績】

（2019年8月末現在）

| 保証引受の内容 | 保証引受残高  |                  |
|---------|---------|------------------|
| 無担保ローン  | 45,972件 | 70,195,679,332円  |
| 有担保ローン  | 10,707件 | 127,996,829,883円 |
| 合 計     | 56,679件 | 198,192,509,215円 |

一般財団法人 **新潟県労働者信用基金協会**

〒951-8113  
新潟市中央区寄居町332番地18





8月8日、上越労福協総会を、直江津学びの交流館にて開催しました。県労福協からは、牧野理事長から出席いただき、労福協の抱える課題等をお聞きし、意見交換を行いました。

2019年度の活動は、10月28日、ライフプランセミナーの開催、11月2日に、くわどり市民の森トレッキ

## 上越地区

# 地区労福協からの たより



ングの実施、来年の新春交歓会を1月7日に開催することを確認し、あわせて、上越労福協、上越ライフサポートセンターの決算、予算を確認しました。

上越労福協は今後、地域で活動している団体と連携を強め、地域の勤労者の福祉向上、生活安定と経済的・社会的地位の向上を目指す活動に取り組んでまいります。

## 佐渡地区労福協

### 「2019ライフプランセミナー」 佐渡の未来を考える

「日本一幸せな従業員をつくる!」上映会  
10月17日(木) アミューズメント佐渡はまなすホールにて、『ホテルアソシア名古屋ターミナルの挑戦』の上映会を開催します。

この映画は、ホテル再生を実施した柴田秋雄氏という方のドキュメンタリー映画です。働き方改革が進む中、従業員にとっての幸せを感じる

働き方、社員が喜びをもって働ける職場環境の整備など、若者の雇用の場の確保及び定着に向け、佐渡市内の事業所にも学ぶべき内容があると考えます。労福協会員のみならず広く周知をするため、佐渡市雇用促進協議会の後援を頂き、ハローワークより各企業に案内をしてもらっています。

柴田秋雄氏は、映画の中で「働き方は生き方だ」と話しています。会場に集まる皆さんで考えていきたいと思っています。



優しい、絆、誠実さ。大切なことを大切にできた会社があった。



家族がいる方必見!



こんな方に見に来てほしい!

- 人との絆、家族の絆を大切にされている方。
- 私たちにとって一番大切なものは?人の優しさに触れたい、回りに優しくしたいと思ってみる方。
- お客様に喜んでほしい、コミュニケーション能力を伸ばしたい方。
- 楽しく働きたい、幸せを感じる仕事がしたい。
- 社員が喜びを持って働ける環境をつくりたい経営者、経営幹部の方。
- 障がいをお持ちの方と一緒に働いている方。

経営者の方必見!



人間だ!という方必見!



佐渡地区労働者福祉協議会主催 2019 ライフプランセミナー  
佐渡の未来を考える『日本一幸せな従業員をつくる!』内部上映会

無料

共催団体: 県労福協・ろうきん福祉財団

後援: 佐渡市雇用促進協議会

日時 2019年10月17日(木) 18:30~20:30 (開場 18:00~)

## 調査・研究事業 報告

## 連載／第3回

# 深刻化するメンタルヘルスへの対応 ―「生産性と人間性が両立する職場」を目指して―

公益社団法人新潟県自治研究センター

2019年3月発刊の調査・研究報告書、『あしたへ―健康と医療のセー  
フティ・ネット―』所収の論文のうち、  
今回は、坂井洋一郎氏「メンタルヘル  
スの現状と対策について―産業医とし  
ての視点から―」の概要を紹介する。

執筆者の坂井氏は、株式会社SUB  
ARUの専属産業医として活躍中の現  
職の医師であるとともに、心療内科の  
専門医としての豊富な実績を持ち、新  
潟県内での医療に長年携わっていた経  
験から県内の医療事情にも詳しい。同  
論文においても、そうした現場経験を  
踏まえた提言等も織り交ぜながら、1  
次から3次予防の各段階におけるメン  
タルヘルス対策の概要と課題について  
わかりやすく説いている。

「産業医学のゴールは働くことで健  
康になり、幸せにつながることにした  
い」とする、産業医としての思いが込  
められた論稿でもある。

## 【2次・3次予防の現状と課題】

坂井氏が特に強調するのは、メンタルヘルス対応の1次予防（長時間労働やパワハラなどのリスク回避）とさらに進んでの0次予防（健康増進につながるプラス要因増加）であるが、本論ではまず、現行の2次予防（早期発見・早期治療等）と3次予防（再発防止やリハビリテーション、職場復帰等）についてその概要と課題に触れている。

メンタル不調者の早期発見については、長時間残業者面接や新入社員面接、異動時面接などがある。

坂井氏は早期発見に効果的なのは、環境の変化とのかかわりで新入社員面接、異動時面接が重要であるとし、さらに「最も効果が期待できるのはラインによるケア」であるとする。しかし、多忙な職場は上司や同僚にも余裕がなく、機能していないことが多いのが現状であるという。

また、治療開始時の問題として、（1）治療拒否、（2）治療中の問題、（3）職場復帰の問題を具体的に挙げている。

そのうち、復帰時や復帰後の再発の問題では、職場の事情がよくわかる産業医の役割の重要性を述べている。さらに、生産性の影響度を評価する指標としての「プレゼンティーズム」や、障がいがある社員への対応などについても簡潔に触れられている。特に、「休んでいる従業員への対応で精いっぱい、プレゼンティーズムへの対応まで手が着けられていない可能性が高い」とし、そのためにも1次予防、0次予防が重要であるとしている。

## 【今後のメンタルヘルス対策として】

現実の問題への対応とともに、今後のメンタルヘルス対策として、坂井氏は（1）職場復帰システムの整備、（2）リワーク支援資源の活用、（3）ストレスチェックの活用の3点を挙げている。これらは「理想の職場のイメージを持ち、それに向かって組織を改革していくことが、根本的な解決策となる」との指摘もあるように、いずれも組織として取り組む課題である。たとえば、「急ぐ課題」として挙げられているのが、「安心して療養に専念できること」、「休職への不安の払拭」、「治療への抵抗感の軽減」などにもつながる、職場復帰システムの整備である。

また、集団分析を行うことが環境改善に役立つことや、悪い部署の改善よりも良い部署を探して他に広めることが抵抗なく受け入れてもらいやすい点

などが述べられている。厚労省のパンフや地域の産業保健総合支援センターの紹介など、中小企業も含めて、どの職場でも活用できる記述もあり、その点でも参考になる論稿となっている。

## 【ワーク・エンゲイジメントを高める】

健康を害するような長時間労働や労働強化の改善を大前提としたうえで、坂井氏は0次予防としてワーク・エンゲイジメントの重要性を強調している。「生き生きと働く」という点を有効な対策として、個人や組織にながでるかが述べられている。

また、本論文中には、職場と産業医の情報の共有や、医療機関の情報を集めておくことの必要性（連携しやすい主治医探し）、産業スタッフとの連携など、「望ましいこと」がいくつか述べられている。これらは、労働団体が取り組む課題として参考になるものであるともいえよう。

「企業が発展し労働者が幸せになれる社会をつくるためにも、プレゼンティーズムを減らし、ワーク・エンゲイジメントを高めて生産性と人間性が両立する職場を目指してもらいたい」という坂井氏の願いは、取り組み次第で実現可能なものとして受け止めていきたいものである。

（文責・新潟県自治研究センター

齋藤 喜和）





**最低賃金**は、  
国が法に基づいて定める  
賃金の最低額です。

**下回ったら法律違反!**

会社には、最低賃金以上の賃金を支払う義務があります。  
この額を下回ると法律違反となり、労働者は差額を請求することができます。



**都道府県ごとに  
毎年見直し!**

**派遣先の  
最低賃金を適用!**

派遣で働く方には、派遣元ではなく、派遣先の地域の最低賃金が適用されます。



派遣先  
派遣元

**業種によってはより高い  
最低賃金が適用される場合も!**

2019年  
**10月6日**から  
**新潟県**の  
**地域別最低賃金**は  
— minimum wage —

**830** 時給  
円

午後10時～午前5時に  
勤務する場合  
深夜割増**25%**を加算  
**1,038** 時給  
円

**深夜 時間外 休日**に働くと、**割増賃金**が適用される場合があります。

詳しくは、連合へご相談ください

『あれ?』と思ったら**「なんでも労働相談ダイヤル」**へ



い こう よ れん ご う に  
**0120-154-052**



**日本労働組合総連合会新潟県連合会(連合新潟)**

下越地協・新潟地協・佐渡地協・県央地協・中越地協・柏崎地協・上越地協

連合新潟

検索

## 今後の日程

10月

15日(火) 消費生活ネット理事会 (こくみん共済COOP会館)  
 19日(土) 未来塾2019NPO訪問ツアーin県央 (三条市・燕市内)  
 21~22日(月・火) こくみん共済 COOP北海道・東北統括本部意見交換会 (宮城県仙台市)  
 23日(水) 上越市PS支援調整会議 (上越市)  
 28日(月) 第4回奨学金問題意見交換会 (新潟市: 勤労福祉会館)  
 上越地区ライフプランセミナー (上越市民プラザ)  
 30日(水) 長岡市PS支援調整会議 (長岡市)  
 31日(木) 新潟市PS事業連絡会・支援調整会議 (新潟市: 勤労福祉会館)  
 ろうきんシニア倶楽部支部総会 (ユニゾンプラザ)  
 県央地区ライフプランセミナー (三条市ソレイユ)

11月

3~4日(日・月) 生活困窮者自立支援全国研究集会 (宮城県仙台市)  
 5日(火) 連合新潟第29回定期大会 (新潟市: ANAクラウンプラザホテル)  
 6~8日(水~金) 北部ブロック労福協移動幹事会 (新潟県内視察)  
 13日(水) 長岡市PS支援調整会議 (長岡市)  
 14日(木) 新潟市ニパイ理事会 (新潟市内)  
 14~15日(木・金) ろうきん福祉財団「地域づくりセミナー」(十日町市)  
 15日(金) 新潟県労福協 P S 職員研修会 (長岡市)  
 18日(月) 新潟県労福協第3回事業検討委員会 (新潟市: 勤労福祉会館)  
 20日(水) 新潟県労福協第126回理事会 (新潟市: 勤労福祉会館)  
 25日(月) 「奨学金に関する電話相談」チラシ配布行動 (新潟市駅前)  
 26日(火) 上越市PS支援調整会議 (上越市)  
 27日(水) 長岡市PS支援調整会議 (長岡市)  
 28日(木) 新潟市ニパイ評議員会 (新潟市内)  
 新潟市PS支援調整会議 (新潟市: 勤労福祉会館)  
 28~29日(木・金) 中央労福協結成70周年レセプション・総会 (東京都: ラングウッドホテル)  
 30日(土) 奨学金に関する電話相談 (新潟市: 勤労福祉会館)

## 編集後記

◆過日、新潟県日口親善協会の役員とロシア連邦大使M・Y・ガルージン氏とで昼食会を新潟市内で開催した。大使から「なぜ、日本のマスコミはロシアに対して否定的な報道をするのか」と、同席した某民間放送局のB社長に質問があった。◆B社長曰く、「敗戦直後のGHQの占領政策が、原爆や無差別空襲に対して批判が起きないよう懐柔政策(食糧支援など)を行い、予先

をかわしたのでは」と、との回答であった。◆過日、自治研究センター主催の「平和ツアー」に参加した。◆特に「満蒙開拓平和記念館」では、戦争の悲惨さだけではなく、国策として満州国(傀儡政権)に派遣された多くの農民や少年兵の実態と、その場所のできた事実を学んだ。◆1945年8月9日、当時のソビエトが「日ソ中立条約」を破棄して満州国など、日本に対して侵攻した日である。◆敗戦後の中国残留孤児の根源であり、その後の、シ

ベリア抑留者を生み出すこととなった。◆1945年2月の「ヤルタ会談」において、ドイツ降伏の90日後にソビエトが日本に対して参戦することと、領土の線引きを決定する会談が行われた。◆ドイツの降伏日は5月8日で、90日後とは8月9日(米国による長崎原爆投下日)である。◆抑留で5万5千人の尊い命が奪われた。戦争は無条件に悪である。

(新光町のキャンペイ)

**KuruCoの**  
**夕食宅配**

忙しい主婦の方に!  
 ご高齢の方に!

食事が偏りがちの方に!

お問い合わせ・お申し込みはクルココールセンターまで  
 【受付時間】午前9時~午後5時(月~金)

0120-025-261

## 新潟ろうきん夢咲Clubとは?

〈ろうきん〉に加入していない事業所にお勧めの方が、〈ろうきん〉を利用する際にご加入いただくメンバーズクラブです。

### ご入会

新潟ろうきんの県内26店舗で入会手続きができます。加入申込書は新潟ろうきんの全店舗に備えてあります。

※入会金や会費は必要ありません。

### ご加入いただける方

新潟ろうきんとお取引がある、あるいはお取引を予定されている方で、以下のいずれかの加入条件を満たす15歳以上の方となります。

- 1) 新潟県内に居住または勤務する勤労者の方
- 2) 将来、新潟県内に居住または勤務する予定のある方

ご入会は最寄りのろうきん本支店窓口へ。お問い合わせは新潟ろうきん夢咲Club本部事務局まで。

新潟ろうきん夢咲Club本部事務局

〒951-8113 新潟市中央区有明町332番地3階 新潟県労働金庫本店5階

TEL:025-261-4705 FAX:025-261-4755

<http://ryugata.jp/> 新潟ろうきん夢咲Club